令和5年度 第2回小児治験ネットワーク中央治験審査委員会 会議の記録の概要

開催日時	令和5年5月16日(火)14:00~15:20		
開催場所	国立研究開発法人 国立成育医療研究センター 管理棟1階 会議室12		
	鈴木 康之、小﨑 里華、赤羽 三貴、前川 貴伸、嶋田 せつ子、三浦 大、栁町 昌克、		
出席委員	掛江 直子、村井 清人、田原 真理、岩田 敏、髙橋 尚人、赤羽根 秀宜、苅谷 夏子		
	※但し、当該治験に関係のある委員は審議及び採決に参加しない。		

●議題及び審議結果を含む主な議論の概要

1. 新規治験の審査

1)

成分記号	Chronocort	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	先天性副腎過形成患者を対象とする Chronoc	ort の長期安全性詞	式験
治験依頼者	(国内治験管理人) サイネオス・ヘルス・ク	リニカル株式会社	:
治験実施施設	1 施設		
審議事項	[新規審査] 治験責任医師(代表者)から本試験の概要説明後、これまでに得られている非臨床試験・臨床試 験成績に基づき、治験実施の適否について審議した。		
審議結果	承認		

2. 治験継続の審議

※)〔安全性情報〕の「当該治験薬で発生した重篤な有害事象」には個別症例報告、年次報告(治験安全性最新報告概要)、研究報告、措置報告、使用上の注意改訂のお知らせを含む。

成分記号	L059/L059IV	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	ユーシービージャパン株式会社の依頼による	レベチラセタムの	第Ⅲ相試験
治験依頼者	ユーシービージャパン株式会社		
治験実施施設	3 施設		
審議事項	(安全性情報) ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 (治験に関する変更) ・治験分担医師の変更 (重篤な有害事象等) ・SAE 等報告書 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	<u>承認</u>		

成分記号	R07034067	開発相	第Ⅱ/Ⅲ相
治験課題名	脊髄性筋萎縮症 II 型及び III 型患者を対象とした R07034067 の安全性, 忍容性, 薬物動態, 薬力学及び有効性を検討する 2 パートシームレス多施設共同ランダム化プラセボ対照二重盲検試験		
治験依頼者	中外製薬株式会社		
治験実施施設	3 施設		
審議事項	 (安全性情報) ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 (治験に関する変更) ・同意説明文書、アセント文書 (重篤な有害事象等) ・SAE 等報告書 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 		
審議結果	承認		

3)

成分記号	DRB436、TMT212	開発相	第Ⅱ相	
治験課題名	ノバルティスファーマ株式会社依頼による DF	RB436/TMT212 の第	Ⅱ相試験	
治験依頼者	ノバルティス ファーマ株式会社			
治験実施施設	2 施設	2 施設		
審議事項	 「安全性情報」 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 「治験に関する変更」 ・治験分担医師の変更 「重篤な有害事象等〕 ・SAE 等報告書 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 			
審議結果	承認			

成分記号	LY3009104	開発相	第Ⅲ相	
治験課題名	日本イーライリリー株式会社の依頼による若年性特発性関節炎を対象としたLY3009104の第Ⅲ相 二重盲検試験			
治験依頼者	日本イーライリリー株式会社			
治験実施施設	4施設	4 施設		
審議事項	(安全性情報)・当該治験薬で発生した重篤な有害事象(治験に関する変更)・同意説明文書・治験分担医師の変更			

	以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果	承認

成分記号	somapacitan	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	成長ホルモン分泌不全性低身長症患児を対象として、somapacitan の週 1 回投与の有効性及び安全性を 1 日 1 回投与の Norditropin®と比較検討する		
治験依頼者	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社		
治験実施施設	10 施設		
審議事項	〔治験に関する変更〕・治験分担医師の変更以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	承認		

6)

成分記号	somapacitan	開発相	第Ⅱ相	
	2歳又はそれ以上の年齢においても成長の ca	tch-upがみられな	かったSmallfor Gestational Age	
治験課題名	性低身長症患児を対象として、somapacitan	の週1回投与の有	効性及び安全性を1日1回投与の	
	Norditropin®と比較検討する用量設定試験			
治験依頼者	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社			
治験実施施設	6 施設			
	〔治験に関する変更〕			
審議事項	・アセント文書			
省成 事识	・治験分担医師の変更			
	以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。			
審議結果	承認			

成分記号	SHP607	開発相	第Ⅱb相
治験課題名	株式会社新日本科学 PPD (治験国内管理人) の依頼による超早産児を対象とした SHP607 の第 2b 相比較試験		
治験依頼者	(治験国内管理人)株式会社新日本科学 PPD		
治験実施施設	2 施設		
審議事項	〔治験に関する変更〕 ・治験分担医師の変更 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	承認		

成分記号	JR-141	開発相	第Ⅲ相	
治験課題名	JR-141 のムコ多糖症 II 型患者を対象とした	JR-141 のムコ多糖症 II 型患者を対象とした継続投与試験		
治験依頼者	JCR ファーマ株式会社	JCR ファーマ株式会社		
治験実施施設	6 施設			
審議事項	 (治験に関する変更) ・治験の費用の負担(被験者への支払)について ・経費(製造販売後臨床試験用) ・治験分担医師の変更 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 			
審議結果	<u>承</u> 認			

9)

成分記号	NN7415	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	インヒビターを保有しない血友病 A 及び B 見	患者を対象とした c	concizumab の予防治療における有
治験依頼者	効性及び安全性の検討 ノボ ノルディスク ファーマ株式会社		
治験実施施設	3 施設		
	〔治験に関する変更〕		
審議事項	・治験分担医師の変更 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	承認		

10)

成分記号	LY3009104	開発相	第Ⅲ相
日本イーライリリー株式会社の依頼による全身型若年性特発性関節炎を対象としたLY300			関節炎を対象としたLY3009104の
11/2/11/1/05/11	第Ⅲ相二重盲検試験		
治験依頼者	日本イーライリリー株式会社		
治験実施施設	3 施設		
	〔安全性情報〕		
	・当該治験薬で発生した重篤な有害事象		
審議事項	〔治験に関する変更〕		
田城尹大	・同意説明文書		
	・治験分担医師の変更		
	以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	承認		

成分記号	LCZ696	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による小児心不全患者を対象とした LCZ696 の第III相長		

	投与試験
治験依頼者	ノバルティス ファーマ株式会社
治験実施施設	3 施設
審議事項	〔安全性情報〕・当該治験薬で発生した重篤な有害事象〔治験に関する変更〕・治験分担医師の変更以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果	<u>承認</u>

成分記号	OFT-G1	開発相	-
治験課題名	心臓修復手術が適応となる先天性心疾患患者を対象とした心・血管修復パッチ OFT-G1 の前向き 多施設共同単群試験 (ピボタル試験)		
治験依頼者	帝人ファーマ株式会社		
治験実施施設	2施設		
審議事項	[安全性情報] ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	承認		

13)

成分記号	ALXN1210	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	アレクシオンファーマ合同会社の依頼による造血幹細胞移植 (HSCT) 後に血栓性微小血管症 (TMA) を呈する患者を対象としたラブリズマブの第Ⅲ相試験		
治験依頼者	アレクシオンファーマ合同会社		
治験実施施設	3 施設		
審議事項	〔安全性情報〕・当該治験薬で発生した重篤な有害事象〔治験に関する変更〕・治験分担医師の変更以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	承認		

成分記号	PNU-180307	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	日本人プラダー・ウィリ症候群 (PWS) 患者を対象にソマトロピンの有効性および安全性を評価する第3相, 多施設共同, 非盲検, 多コホート試験		
治験依頼者	ファイザー株式会社		

治験実施施設	3 施設
審議事項	〔安全性情報〕・当該治験薬で発生した重篤な有害事象以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果	承認

成分記号	JR-401	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	SHOX 異常症における低身長に対する JR-401 の継続投与試験		
治験依頼者	JCR ファーマ株式会社		
治験実施施設	4施設		
審議事項	[治験に関する変更] ・治験実施計画書 ・同意説明文書、アセント文書 ・健康被害補償の概要 ・治験の費用の負担(被験者への支払)について ・治験分担医師の変更 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 <報告> ・治験実施計画書別冊		
審議結果	<u>承認</u>		

16)

成分記号	Lonapegsomatropin	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	PRA ヘルスサイエンス株式会社の依頼による日本人小児成長ホルモン分泌不全性低身長症患者を対象とした lonapegsomatropin の第3相試験		
治験依頼者	(治験国内管理人) PRA ヘルスサイエンス株式会社		
治験実施施設	8 施設		
審議事項	(安全性情報) ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 〔治験に関する変更〕 ・治験実施計画書 ・治験参加カード、同意説明文書、アセント文書 ・治験分担医師の変更 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	<u>承認</u>		

成分記号	CP-690, 550	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	ファイザー株式会社の依頼による、潰瘍性大	、腸炎を有する小児	患者を対象とした CP-690,550 の

	第Ⅲ相試験
治験依頼者	ファイザー株式会社
治験実施施設	5 施設
	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象
	[治験に関する変更]
審議事項	・治験分担医師の変更
	以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
	<報告>
	・除外基準に関するレター
審議結果	承認

成分記号	TAK-536	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	武田薬品工業株式会社の依頼による 2 歳以上 6 歳未満の小児高血圧症患者を対象とした TAK-536 の第3 相試験		
治験依頼者	武田薬品工業株式会社		
治験実施施設	5 施設		
審議事項	〔治験に関する変更〕 ・治験実施計画書 ・治験分担医師の変更、治験責任医師の変更 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	<u>承認</u>		

19)

成分記号	CC-93538	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	成人及び青年の好酸球性食道炎患者を対象とした CC-93538 の有効性及び安全性を評価する第 3 相、多施設共同、国際共同、ランダム化、二重盲検、プラセボ対照、導入・維持試験		
治験依頼者	ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社		
治験実施施設	1施設		
審議事項	〔治験に関する変更〕 ・同意説明文書、アセント文書 ・治験分担医師の変更 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	<u>承認</u>		

成分記号	NN7769	開発相	第Ⅲ相
√/VE/YEH 日旦 ⟨2	血液凝固第 VIII 因子インヒビターを保有する又は保有しない成人及び青年血友病 A 患者を対象		
治験課題名	とした NNC0365-3769 (Mim8) の有効性及び多	安全性を検討する国	際共同、非盲検、無作為化、比較

	対照試験
治験依頼者	ノボ ノルディスクファーマ株式会社
治験実施施設	2 施設
審議事項	〔治験に関する変更〕・治験分担医師の変更以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果	承認

成分記号	JR-141	開発相	第IV相
治験課題名	ムコ多糖症 II 型患者を対象としたイズカーゴの製造販売後臨床試験		
治験依頼者	JCR ファーマ株式会社		
治験実施施設	6 施設		
審議事項	〔治験に関する変更〕 ・治験分担医師の変更、治験責任医師の変更 ・治験の費用の負担(被験者への支払)に関する文書 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 <報告> ・製造販売後臨床試験実施計画書別冊		
審議結果	承認		

22)

成分記号	Cx601	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	クローン病を伴う小児患者の肛門周囲複雑瘻孔の治療における darvadstrocel の有効性及び安全性を、24週間及び最長 52週間の継続観察期にわたり検討する第3相多施設共同非盲検試験		
治験依頼者	武田薬品工業株式会社		
治験実施施設	2 施設		
審議事項	[安全性情報] ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 [治験に関する変更] ・治験分担医師の変更 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 <報告> ・治験薬概要書正誤表		
審議結果	承認		

成分記号	QGE031	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	ピーナッツアレルギー患者を対象に ligeliz	umab (QGE031) の	有効性及び安全性を評価する試験

治験依頼者	ノバルティスファーマ株式会社
治験実施施設	2 施設
	〔治験に関する変更〕
	・治験分担医師の変更
審議事項	以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
	<報告>
	・被験者募集の終了に関するレター
審議結果	承認

成分記号	SZC	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	アストラゼネカ株式会社の依頼による小児の高カリウム血症を対象とした SZC の第3相臨床試験		
治験依頼者	アストラゼネカ株式会社		
治験実施施設	6施設		
審議事項	(安全性情報) ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 〔治験に関する変更〕 ・同意説明文書、アセント文書、治験参加カード ・治験分担医師の変更、治験責任医師の変更 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	<u>承認</u>		

25)

成分記号	Chronocort	開発相	第Ⅲ相	
治験課題名	先天性副腎過形成を有する 16 歳以上の患者を対象として Chronocort を標準治療であるヒドロコ			
	ルチゾン補充療法と比較する二重盲検試験			
治験依頼者	(治験国内管理人) サイネオス・ヘルス・クリニカル株式会社			
治験実施施設	2 施設			
	〔安全性情報〕			
	・当該治験薬で発生した重篤な有害事象			
審議事項	〔治験に関する変更〕			
	・治験分担医師の変更			
	以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。			
審議結果	承認			

成分記号	JR-142	開発相	第Ⅱ相
治験課題名	JR-142 の小児成長ホルモン分泌不全性低身長症患者を対象とした第Ⅱ相試験の継続投与試験		
治験依頼者	JCR ファーマ株式会社		

治験実施施設	1 施設
	〔治験に関する変更〕
審議事項	・治験薬概要書
	以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果	承認

成分記号	RPC1063	開発相	第Ⅱ/Ⅲ相
治験課題名	ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による活動性潰瘍性大腸炎小児患者を対象と		
治験依頼者	した RPC1063 の第 II/III 相試験 ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社		
治験実施施設	2 施設		
審議事項	 (安全性情報) ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 (治験に関する変更) ・eDiary ・治験分担医師の変更 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 		
審議結果	承認		

28)

成分記号	CC-93538	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	日本人の成人及び青年の好酸球性胃腸炎患者を対象とした CC-93538 の有効性及び安全性を評価 する第3相、多施設共同、ランダム化、二重盲検、プラセボ対照、導入・維持試験		
治験依頼者	ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社		
治験実施施設	2施設		
審議事項	[治験に関する変更] ・治験分担医師の変更 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	承認		

成分記号	FYU-981	開発相	第Ⅱ相
治験課題名	痛風を含む高尿酸血症の小児患者を対象とした FYU-981 の検証的試験		
治験依頼者	株式会社富士薬品		
治験実施施設	5 施設		
	〔安全性情報〕		
審議事項	・当該治験薬で発生した重篤な有害事象		
	〔治験に関する変更〕		

	・治験薬概要書
	・同意説明文書
	・治験分担医師の変更
	以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果	<u>承認</u>

成分記号	NN7415	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	インヒビターを保有する又は保有しない 12 歳未満の小児血友病 A 又は B 患者を対象とした concizumab による予防治療の有効性、安全性及び薬物動態を検討する非盲検試験(NN7415-4616)		
治験依頼者	ノボ ノルディスクファーマ株式会社		
治験実施施設	1 施設		
審議事項	〔治験に関する変更〕 ・治験分担医師の変更 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	承認		

31)

成分記号	ABT-494(Upadacitinib)	開発相	第I相
治験課題名	アッヴィ合同会社の依頼による ABT-494 (Upadacitinib) の第 I 相試験		
治験依頼者	アッヴィ合同会社		
治験実施施設	3 施設		
審議事項	 〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 〔治験に関する変更〕 ・被験者募集の治験情報掲載に関する資料 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 		
審議結果	承認		

成分記号	NRL-1	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	てんかん重積状態もしくはそのリスクを有する日本人小児患者に対する治験薬(鼻腔内投与)の 有効性及び安全性を検討する第Ⅲ相、多施設共同、非盲検試験		
治験依頼者	アキュリスファーマ株式会社		
治験実施施設	4施設		
審議事項	(安全性情報) ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 〔治験に関する変更〕 ・治験分担医師の変更 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		

審議結果	承認
------	----

成分記号	BAX602	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	バクスター株式会社の依頼による小児先天性心疾患患者を対象とした BAX602 の安全性及び有効		
	性に関する試験		
治験依頼者	バクスター株式会社		
治験実施施設	3 施設		
	〔治験に関する変更〕		
審議事項	・治験分担医師の変更		
	以上について、引き続き治験を実施すること	:の妥当性について	審議した。
審議結果	<u>承認</u>		

34)

成分記号	GWP42003-P	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	(治験国内管理人) IQVIA サービシーズ ジャパン株式会社の依頼によるレノックス・ガストー症 候群、ドラベ症候群または結節性硬化症患者を対象としたカンナビジオール経口液剤 (GWP42003-P) の第3相試験		
治験依頼者	(治験国内管理人) IQVIA サービシーズ ジャパン株式会社		
治験実施施設	4 施設		
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 〔治験に関する変更〕 ・治験分担医師の変更 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	承認		

成分記号	MR19A13A	開発相	第Ⅱ相
治験課題名	丸石製薬株式会社の依頼による MR19A13A の第 II 相試験		
治験依頼者	丸石製薬株式会社		
治験実施施設	6 施設		
審議事項	[治験に関する変更] ・治験分担医師の変更 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 <報告> ・治験実施計画書等管理上の変更のお知らせ		
審議結果	<u>承認</u>		

成分記号	MR19A13A	開発相	第Ⅱ/Ⅲ相
治験課題名	丸石製薬株式会社の依頼による小児患者を対象とした MR19A13A の第 II/III 相試験		
治験依頼者	丸石製薬株式会社		
治験実施施設	10 施設		
審議事項	(治験に関する変更) ・治験分担医師の変更 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 <報告> ・治験実施計画書等管理上の変更のお知らせ		
審議結果	<u>承認</u>		

37)

成分記号	DRB436 / TMT212	開発相	第Ⅲ相	
治験課題名	ノバルティス ファーマ株式会社依頼による DRB436/TMT212 のロールオーバー試験			
治験依頼者	ノバルティス ファーマ株式会社			
治験実施施設	2 施設			
	〔安全性情報〕			
	・当該治験薬で発生した重篤な有害事象			
審議事項	〔治験に関する変更〕			
	・治験分担医師の変更			
	以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。			
審議結果	承認			

38)

成分記号	CC-93538	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	好酸球性食道炎患者を対象とした CC-93538 の第3 相継続投与試験		
治験依頼者	ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社		
治験実施施設	1 施設		
審議事項	〔治験に関する変更〕・治験分担医師の変更以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	承認		

成分記号	PF-06741086	開発相	第Ⅲ相
ファイザー株式会社の依頼によるインヒビター保有または非保有の小児血友病患者を対象治験課題名		保有の小児血友病患者を対象とし	
	た marstacimab 定期投与第 3 相試験 ファイザー株式会社		
1日初大月八十只一日	2 7 7 9 1 WEV 云 IL		

治験実施施設	3 施設
審議事項	〔治験に関する変更〕 ・被験者提供資材一覧の改訂 ・治験分担医師の変更 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果	<u>承認</u>

成分記号	CTL019	開発相	第Ⅲ相♭
治験課題名	ノバルティスファーマ株式会社の依頼による CTL019 の第Ⅲb 相試験		
治験依頼者	ノバルティスファーマ株式会社		
治験実施施設	1施設		
審議事項	〔安全性情報〕・当該治験薬で発生した重篤な有害事象〔治験に関する変更〕・治験分担医師の変更以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	<u>承認</u>		

41)

成分記号	FYU-981	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	痛風を含む高尿酸血症の小児患者を対象とした FYU-981 の長期継続投与試験		
治験依頼者	株式会社富士薬品		
治験実施施設	2 施設		
審議事項	 「安全性情報」 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 「治験に関する変更」 ・同意説明文書、アセント文書 ・治験薬概要書 「新規審査」 ・治験実施施設追加 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 		
審議結果	承認		

成分記号	SPJ-101CA	開発相	第Ⅱ相
治験課題名	新規発症高リスク神経芽腫の維持療法としての SPJ-101CA の安全性・有効性および薬物動態試験		
治験依頼者	医師主導治験		
治験実施施設	4 施設		

	〔安全性情報〕
	・当該治験薬で発生した重篤な有害事象
	〔治験に関する変更〕
	・治験実施計画書
	・治験使用薬の管理、安全性の取り扱いに関する手順書
審議事項	・同意説明文書、アセント文書
	・治験分担医師の変更
	〔モニタリング〕
	・モニタリング報告書
	〔監査〕
	・監査報告書
	〔重篤な有害事象等〕
	・SAE 等報告書
	以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果	承認

以上